

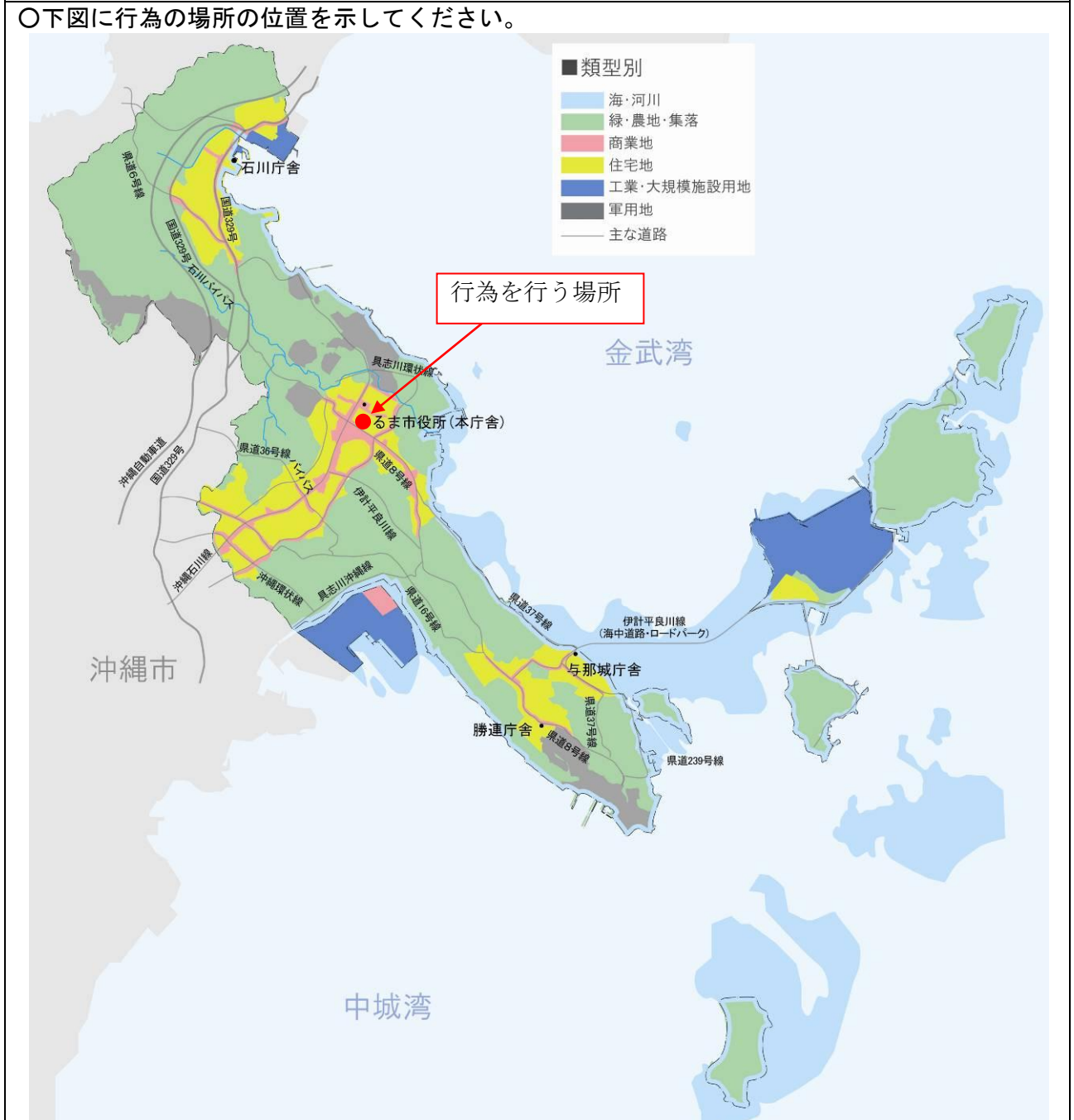
記入例

基準適合チェックシート

申請者名	うるま 太郎	申請日	平成 23 年 8 月 1 日
------	--------	-----	-----------------

行為の種類	建築物			
類型別	<input type="checkbox"/>	海・河川	<input type="checkbox"/>	緑・農地・集落
	<input type="checkbox"/>	商業地（区分ア・イ・ウ）	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅地（区分ア <u>イ</u> ・ウ）
	<input type="checkbox"/>	工業・大規模施設用地		

行為の場所
○所在地
うるま市 **みどり町三丁目◇番◇号**



(1) 高さ・配置

<p>全般について工夫した点や配慮できなかった点 <small>(配慮しなかった点について代替措置を講じた場合はその内容も記入してください)</small></p>
<ul style="list-style-type: none"> ・隣接する道路から建築物後退させることで、道路空間側の圧迫感の軽減を考慮した。 ・屋外階段や高架水槽は、道路からどうしても見えてしまうため、ルーバーなどで遮蔽することで道路側からの景観に配慮した。

基準	チェック欄	備考 <small>(配慮事項や配慮しない理由などを記入)</small>
・高さ 11m以下とすること (最大3階程度)。【海】【緑】	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	高さ m
・高さ 14m以下とすること (最大4階程度)。【住：区分ア】	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	高さ m
・高さ 17m以下とすること (最大5階程度)。【商：区分ア】 【住：イ】	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	高さ 13.7 m
・高さ 20m以下とすること (最大6階程度)。【商：区分イ】	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	高さ m
・高さ 25m以下とすること (最大7階程度)。【商：区分ウ】 【エ】	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	高さ m
・屋上に設置する建築設備の高さは5m以下にすること。	<input type="checkbox"/> 建築設備を設置する <input checked="" type="checkbox"/> 建築設備を設置しない	高さ 3.8 m
・以上の高さ制限については、公益上やむを得ない理由又はその他市長が認める理由があると認められる場合で、高さ制限を緩和しても景観づくりの方針に則り良好な景観の形成を図ることができると認められる場合は、高さ制限の緩和を受けることができる。	<input type="checkbox"/> 緩和が必要 → → → <input checked="" type="checkbox"/> 緩和は不要	<input type="checkbox"/> 協議済み <input type="checkbox"/> 協議中 <input type="checkbox"/> 未協議
・シンボル景観拠点や眺望拠点など主要な眺望点からの眺望や海岸線や低地部から主要な眺望点を見上げた時の眺望を阻害しないよう、高さ・配置に配慮すること。	付近にある眺望点の名称 (行為地から見えるもののみ)	安慶名城跡 <input checked="" type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 配慮すべき眺望景観はない
		・周辺の街並みの高さ(2~3階建て)に近い高さ(4階)とした。

基準	チェック欄		備考 (配慮事項や配慮しない理由などを記入)
<p>・グスクなど地域を代表する景観資源、昔ながらの街並みが残る伝統的集落、地域の重要な祭事等が行われる場所の周辺においては、歴史・文化的な雰囲気を阻害しないよう、高さ・配置等に配慮すること。</p>	<p>付近にある資源の名称</p>	<p><input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input checked="" type="checkbox"/> 配慮すべき資源はない</p>	
<p>・緑の骨格軸の近傍においては、稜線を乱さないよう、高さ・配置に配慮すること。</p>	<p><input type="checkbox"/> 緑の骨格軸に位置する→ <input checked="" type="checkbox"/> 緑の骨格軸に位置しない</p>	<p><input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない</p>	
<p>・海や河川沿いにおいては、自然と調和を感じる水辺景観を阻害しないよう、高さ・配置に配慮すること。また、建築物による圧迫感を軽減し、開放感のある水辺空間を確保するため、建築物の壁面はできる限り水際から後退させること。【海】</p>	<p><input type="checkbox"/> 該当する → → → → <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない</p>	<p><input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない</p>	
<p>・道路や公園等の公共空間に圧迫感を与えないよう、建築物の壁面は、公共空間側の敷地境界線からできる限り後退させること。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない</p>		<p>・道路から建物を後退させた。</p>
<p>・屋外・屋上に設置する建築設備については、道路や公園等の公共の場所から容易に見通せないような場所に配置したり、遮蔽するなど、目立たせないように工夫すること。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 建築設備は設置しない</p>		<p>・屋上階段、高架水槽についてはルーバーなどで遮蔽を行った。</p>
<p>・駐車場を屋外に設置する場合は、できる限り道路や公園等の公共の場所から容易に見通せないような場所に配置すること。</p>	<p><input type="checkbox"/> 配慮した <input checked="" type="checkbox"/> 配慮していない</p>		<p>・建築物の配置上道路側に寄せざるを得なかった。景観への配慮として路面を芝ブロックにした。</p>
<p>・太陽光パネルを設置する場合は、できる限りパネルの最上部が当該建築物の高さを超えないようにし、屋根と一体化させること。また、周辺の景観との調和に配慮するとともに、道路や公園等の公共の場所から目立たないように配置等を工夫すること。</p>	<p><input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input checked="" type="checkbox"/> 太陽光パネルは設置しない</p>		

(2) 形態・意匠・色彩

<p>全般について工夫した点や配慮できなかった点 (配慮しなかった点について代替措置を講じた場合はその内容も記入してください)</p> <p>・行為地周辺の建物の色彩は、白系を使ったものが多いため、周辺との景観に配慮するため淡いクリーム系の配色とした。</p> <p>・建築物は横に長い形態になるため、建物のデザインはバルコニーの配置などで変化を持たせた。</p>
--

基準	チェック欄		備考 (配慮事項や配慮しない理由などを記入)
<p>・シンボル景観拠点や眺望拠点など主要な眺望点からの眺望や海岸線や低地部から主要な眺望点を見上げた時の眺望を阻害しないよう、形態・意匠・色彩に配慮すること。</p>	<p>付近にある眺望点の名称 (行為地から見えるもののみ)</p>	<p>安慶名城跡</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 配慮すべき眺望景観はない</p>	<p>・周辺の建築物に使われている淡いクリーム系の色を使用した。</p>
<p>・グスクなど地域を代表する景観資源、昔ながらの街並みが残る伝統的集落、地域の重要な祭事等が行われる場所の周辺においては、歴史・文化的な雰囲気や阻害しないよう、形態・意匠・色彩に配慮すること。</p>	<p>付近にある資源の名称</p>	<p><input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input checked="" type="checkbox"/> 配慮すべき資源はない</p>	
<p>・緑の骨格軸の近傍においては、稜線や斜面地の傾斜になじませるよう、形態・意匠・色彩に配慮すること。</p>	<p><input type="checkbox"/> 緑の骨格軸に位置する→ <input checked="" type="checkbox"/> 緑の骨格軸に位置しない</p>	<p><input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない</p>	
<p>・大規模建築物の建築においては、外壁に動きを与えたり、棟を分けるなど、圧迫感の軽減に努めること。</p>	<p><input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input checked="" type="checkbox"/> 大規模建築物に該当しない</p>		
<p>・石垣、カー(湧水・井戸)、あしびなー(遊び場)などの集落を構成する要素が敷地内にある場合は、できる限り従前のまま残すこと。</p>	<p>敷地内にある集落の構成要素の種類または名称</p>	<p><input type="checkbox"/> 保存・移設・復元 <input type="checkbox"/> 消失(全部・一部) <input checked="" type="checkbox"/> 敷地内にない</p> <p><input type="checkbox"/> 保存・移設・復元 <input type="checkbox"/> 消失(全部・一部) <input type="checkbox"/> 敷地内にない</p>	
<p>・赤瓦や琉球石灰岩などの本市又は本県の景観特性を特徴づける地場産材や、木材、石材などの自然素材の活用に努めること。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 活用した <input type="checkbox"/> 活用していない</p>		<p>・敷地入り口の門に琉球石灰岩を使用した。</p>
<p>・冷たさを感じさせる素材又は反射光のある素材については壁面などの大部分にわたっての使用を避けること。</p>	<p><input type="checkbox"/> 使用した <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない</p>		

基準	チェック欄	備考 (配慮事項や配慮しない理由などを記入)
<ul style="list-style-type: none"> ・耐久性及び耐候性に優れた素材をできる限り活用すること。 	<input type="checkbox"/> 活用した <input checked="" type="checkbox"/> 活用していない	
<ul style="list-style-type: none"> ・垣又は柵を設ける場合は、できる限り生垣や、石材などの自然素材を活用すること。ブロック塀を用いる場合は、高さを抑えたり透過性を確保するなど、圧迫感の軽減と周辺景観への調和に配慮すること。 	<input checked="" type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない	<ul style="list-style-type: none"> ・角地のため、見通しを良くするために、生垣とフェンスを組み合わせた外構とした。
<ul style="list-style-type: none"> ・建築物の外壁の大部分を占める色彩(基調色)は、落ち着いた白または淡い色彩を基調とし、周辺景観との調和に配慮すること。(マンセル・カラー・システム値:明度8以上、彩度2以下。ただし、木材、石材、素焼き、コンクリート、金属、ガラスなどの素材色は除く。) 	<input checked="" type="checkbox"/> 配慮した (色彩の詳細は次のページに記入) <input type="checkbox"/> 配慮していない	
<ul style="list-style-type: none"> ・デザインのアクセントとして壁面や軒裏に対して基調色の範囲外の高明度・高彩度の色彩(アクセント色)を使用する場合は、周辺景観との調和に考慮するとともに、使用面積は各立面の表面積の5%以下にとどめること。【海】【緑】【住】【エ】 	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する → → → <input type="checkbox"/> 該当しない <input checked="" type="checkbox"/> 配慮した (色彩の詳細は次のページに記入) <input type="checkbox"/> 配慮していない	
<ul style="list-style-type: none"> ・商業地の賑わいを創出するため、デザインのアクセントとして壁面や軒裏に対して上記範囲外の高明度・高彩度の色彩(アクセント色)を使用する場合は、周辺景観との調和に考慮するとともに、使用面積は各立面の表面積の10%以下にとどめること。【商】 	<input type="checkbox"/> 該当する → → → <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> 配慮した (色彩の詳細は次のページに記入) <input type="checkbox"/> 配慮していない	
<ul style="list-style-type: none"> ・屋根の色彩は、外壁で使用した色の類似色を使用するなど、建築物全体のバランスに配慮するとともに、周辺景観との調和に配慮すること。なお、原色の使用は避けること。 	<input checked="" type="checkbox"/> 配慮した (色彩の詳細は次のページに記入) <input type="checkbox"/> 配慮していない	
<ul style="list-style-type: none"> ・背景となる空や緑、街並みとの調和に配慮した色彩とすること。 	<input checked="" type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の街並みにあわせ、それに近い淡いクリーム系の色を選択した。

別表「色彩・素材計画」

□外壁

	種類等			面積		
					面積合計に対する使用割合	
東面	仕上材 (人工)	種 類	吹き付けタイル			
		色 彩	基調色	色相(5Y)明度(9)彩度(2)	283.6 m ²	100 %
			補助色	色相()明度()彩度()	0 m ²	0 %
	アクセント色		色相()明度()彩度()	0 m ²	0 %	
	仕上材 (自然)	種 類	なし	0 m ²	0 %	
面積合計				283.6 m ²	100 %	

	種類等			面積		
					面積合計に対する使用割合	
西面	仕上材 (人工)	種 類	吹き付けタイル			
		色 彩	基調色	色相(5Y)明度(9)彩度(2)	283.6 m ²	100 %
			補助色	色相()明度()彩度()	0 m ²	0 %
	アクセント色		色相()明度()彩度()	0 m ²	0 %	
	仕上材 (自然)	種 類	なし	0 m ²	0 %	
面積合計				283.6 m ²	100 %	

	種類等			面積		
					面積合計に対する使用割合	
南面	仕上材 (人工)	種 類	吹き付けタイル			
		色 彩	基調色	色相(5Y)明度(9)彩度(2)	167.0 m ²	100 %
			補助色	色相()明度()彩度()	0 m ²	0 %
	アクセント色		色相()明度()彩度()	0 m ²	0 %	
	仕上材 (自然)	種 類	なし	0 m ²	0 %	
面積合計				167.0 m ²	100 %	

	種類等			面積		
					面積合計に対する使用割合	
北面	仕上材 (人工)	種 類	吹き付けタイル			
		色 彩	基調色	色相(5Y)明度(9)彩度(2)	129.2 m ²	100 %
			補助色	色相()明度()彩度()	0 m ²	0 %
	アクセント色		色相()明度()彩度()	0 m ²	0 %	
	仕上材 (自然)	種 類	なし	0 m ²	0 %	
面積合計				129.2 m ²	100 %	

□屋根

形 状	陸屋根 (屋上利用あり)
仕 上 材	防水仕上げ (屋上緑化部分以外)
色 彩	色相(5Y)／明度(9)／彩度(2)

(3) 緑化等

<p>全般について工夫した点や配慮できなかった点 (配慮しなかった点について代替措置を講じた場合はその内容も記入してください)</p> <p>・道路側を中心に緑化を行った。 ・また、駐車場などで緑化できない分については、屋上緑化を行った。 ・敷地内にあるホウオウボクの巨木は建築計画上どうしても建築物にかかってしまうため、敷地北側に移植した。</p>

基準	チェック欄		備考 (配慮事項や配慮しない理由などを記入)
・緑地率5%以上または緑被率10%以上とすること。【商：区分イ】	<input type="checkbox"/> 該当する→ → <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	<input type="checkbox"/> 緑地率 % <input type="checkbox"/> 緑被率 %	
・緑地率10%以上または緑被率20%以上とすること。【商：区分ア・ウ】	<input type="checkbox"/> 該当する→ → <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	<input type="checkbox"/> 緑地率 % <input type="checkbox"/> 緑被率 %	
・緑地率20%以上または緑被率30%以上とすること。【海】【緑】【住】【工】	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する→ → <input type="checkbox"/> 該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 緑地率 34.1 % <input checked="" type="checkbox"/> 緑被率 48.4 %	
・大型小売店舗（店舗面積1,000㎡以上）や宿泊施設は、所在するエリアに関係なく緑地率20%以上または緑被率30%以上とすること。	<input type="checkbox"/> 該当する→ → <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	<input type="checkbox"/> 緑地率 % <input type="checkbox"/> 緑被率 %	
・緑地率及び緑被率に基づき緑化する場合は、できる限り道路・公園などの公共空間側に配置し、緑を感じられる街並みを演出すること。	<input checked="" type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない		
・グスクロードに位置付けられた道路沿いの敷地は、道路に面する部分の緑視率を15%以上とすること。	<input type="checkbox"/> 該当する→ → <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	<input type="checkbox"/> 緑視率 %	
・あやはしパールラインに位置付けられた道路沿いの敷地は、道路に面する部分の緑視率を20%以上とすること。	<input type="checkbox"/> 該当する→ → <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	<input type="checkbox"/> 緑視率 %	
・道路や公園等の公共の場所に面する部分については、花などを植えることにより、明るく華やかな街並みづくりに努めること。	<input checked="" type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない		
・大規模な建築物の周辺においては、敷地内緑化、壁面緑化、屋上緑化により圧迫感の軽減に努めること。	<input checked="" type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない		・屋上緑化を実施した。
・敷地内緑化にあたっては、地域の植生等と調和する種類を選ぶこと。	<input checked="" type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない		
・敷地内に地域にとって重要な動植物の生息環境がある場合や地域の景観を特徴付ける樹木等がある場合は、それらをできる限り自然のままの状態に残すこと。	重要な生息環境や樹木等	ホウオウボクの巨木 <input checked="" type="checkbox"/> 保存・移設・復元 <input type="checkbox"/> 消失(全部・一部) <input type="checkbox"/> 敷地内にはない	・敷地内の巨木を保全した。
・海や河川沿いにおいては、自然とうるおいを感じられる水辺景観をまもり・つくるため、できる限り水辺に面する部分の緑化に努めること。【海】	<input type="checkbox"/> 該当する→ → <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない	

計算の詳細は8〜10ページに記入してください

別表「緑化基準計算シート」

□緑地率（太枠内の必要事項に記入してください）

敷地面積	700.0 m²
------	----------------------------

	種類(具体的に記入)	公共用地からの距離	水平投影面積	係数	緑地面積
生垣・花壇等	.	2m以下	60.0 m ²	× 2.0 =	120.0 m ²
		2mを超える	41.5 m ²	× 1.0 =	41.5 m ²
生垣・花壇等面積小計 (A)					161.5 m²
屋上・壁面緑化等	.	2m以下	m ²	× 2.0 =	m ²
		2mを超える	77.8 m ²	× 1.0 =	77.8 m ²
屋上・壁面緑化等面積小計 (B)					77.8 m²
沖縄の素材	.	2m以下	m ²	× 1.0 =	m ²
		2mを超える	m ²	× 0.5 =	m ²
沖縄の素材面積小計 (D)					0 m²

緑地面積合計 (E) = (A) + (B) + (D)	239.3 m²
------------------------------	----------------------------

緑地率 = (E) / 敷地面積 × 100	34.1 %
------------------------	---------------

□緑被率（太枠内の必要事項に記入してください）

敷地面積	700.0 m ²
------	----------------------

		種類(具体的に記入)	公共用地からの距離	投影面積	係数	緑地面積
生垣・花壇等	水平投影面積	・	2m以下	60.0 m ²	× 2.0 =	120.0 m ²
			2mを超える	41.5 m ²	× 1.0 =	41.5 m ²

生垣・花壇等の面積小計 (A)						161.5 m ²
-----------------	--	--	--	--	--	----------------------

		種類(具体的に記入)	公共用地からの距離	投影面積	係数	緑地面積
屋上緑化・棚もの	水平投影面積	・	2m以下	m ²	× 2.0 =	m ²
			2mを超える	77.8 m ²	× 1.0 =	77.8 m ²
フェンス・ブロック等の緑化	水平投影面積	・	2m以下	m ²	× 2.0 =	m ²
			2mを超える	m ²	× 1.0 =	m ²
ベランダ・壁面緑化	垂直投影面積	・	2m以下	m ²	× 2.0 =	m ²
			2mを超える	m ²	× 1.0 =	m ²

屋上・壁面緑化等面積小計 (B)						77.8 m ²
------------------	--	--	--	--	--	---------------------

種類(樹種等を記入)			基準面積	数量	係数	緑地面積
樹木 (公共用地からの距離が2m以内)	高木	円錐形	20 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		卵円形	20 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		球形	20 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		傘型	50 m ²	× 1 本	× 2.0 =	100.0 m ²
		ヤシ型	2 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
	中木	卵円形	7 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		球形	7 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		盃状形	7 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		楕円形	7 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		傘型	13 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		ヤシ型	1 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
	低木		1 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²

樹木小計 (C-①) (公共用地からの距離が2m以内)						100.0 m ²
-----------------------------	--	--	--	--	--	----------------------

樹木 (公共用地からの距離が2mを超える)	高木	円錐形	20 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		卵円形	20 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		球形	20 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		傘型	50 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		ヤシ型	2 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
	中木	卵円形	7 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		球形	7 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		盃状形	7 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		楕円形	7 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		傘型	13 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		ヤシ型	1 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
	低木		1 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²

樹木小計 (C-②) (公共用地からの距離が2mを超える)						0 m ²
-------------------------------	--	--	--	--	--	------------------

		種類(具体的に記入)	公共用地からの距離	投影面積	係数	緑地面積
沖縄の素材	水平投影面積	・	2m以下	m ²	× 1.0 =	m ²
			2mを超える	m ²	× 0.5 =	m ²

沖縄の素材面積小計 (D)						0 m ²
---------------	--	--	--	--	--	------------------

緑被面積合計 (E) = (A) + (B) + (C-①) + (C-②) + (D)						339.3 m ²
--	--	--	--	--	--	----------------------

緑被率 = (E) / 敷地面積 × 100						48.4 %
------------------------	--	--	--	--	--	--------

□緑視率（太枠内の必要事項に記入してください）

	グスクロード・あやはしパールラインに接する部分の間口	高さ	面積
空間領域	35 m	× 10m =	350.0 m ²

		種類(具体的に記入)	公共用地からの距離※	投影面積	係数	緑地面積
生垣・花壇等	垂直投影面積	・	2m以内	10.9 m ²	× 2.0 =	21.8 m ²
		・	2mを超える	m ²	× 1.0 =	m ²
芝・芝ブロック・家庭菜園等	水平投影面積	・	2m以内	2.0 m ²	× 1.0 =	2.0 m ²

生垣・花壇等の面積小計（A） 23.8 m²

		種類(具体的に記入)	投影面積	係数	緑地面積
屋上・壁面緑化等	水平投影面積	・	m ²	× 1.0 =	m ²

屋上・壁面緑化等面積小計（B） 0 m²

		種類(樹種等を記入)	基準面積	数量	係数	緑地面積
樹木 (公共用地からの距離が2m以内)	高木	円錐形	20 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		卵円形	20 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		球形	20 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		傘型	30 m ²	× 1 本	× 2.0 =	60.0 m ²
		ヤシ型	2 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
	中木	卵円形	7 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		球形	7 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		盃状形	3 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		楕円形	5 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
		傘型	8 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²
	ヤシ型	1 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²	
	低木	・	1 m ²	× 本	× 2.0 =	m ²

樹木小計（C-①）（公共用地からの距離が2m以内） 60.0 m²

樹木 (公共用地からの距離が2mを超える)	高木	円錐形	20 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		卵円形	20 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		球形	20 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		傘型	30 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		ヤシ型	2 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
	中木	卵円形	7 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		球形	7 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		盃状形	3 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		楕円形	5 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
		傘型	8 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²
	ヤシ型	2 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²	
	低木	・	1 m ²	× 本	× 1.0 =	m ²

樹木小計（C-②）（公共用地からの距離が2mを超える） 0 m²

		種類(具体的に記入)	垂直投影面積	係数	緑地面積
沖縄の素材	水平投影面積	・ 木材(ルーバー)	15.9 m ²	× 0.5 =	8.0 m ²

沖縄の素材面積小計（D） 8.0 m²

緑視面積小計（E） = (A) + (B) + (C-①) + (C-②) + (D) 91.8 m²

緑視率 = (E) / 空間領域 × 100 26.2 %

※: 花壇・生垣等の公共空間からの距離は、緑地の公共空間側の立面と公共空間との境界線の間の距離を指す。